

広報紙等の配布に係るアンケートの集計結果について

地域創造課地域係

1. 目的

町では、自治会の負担軽減として、これまでに町から自治会に要請する役員数の減員や、会議等の出席依頼の低減、自治会に対する各種補助金・交付金等の一本化を実現してきました。

ついでには、さらなる負担軽減策の一つとして、毎月町から自治会に依頼をしている広報の配布の現状把握と、その省力化の検討を行うことを目的とし、調査を実施しました。

2. 調査内容

(1) 方法

アンケート調査（無記名式）

(2) 調査対象者

町内 43 自治会の自治会長

(3) 調査期間

令和 6 年 11 月 29 日から令和 7 年 1 月 16 日まで

3、調査結果

(1) 回答状況

回答数 34 自治会

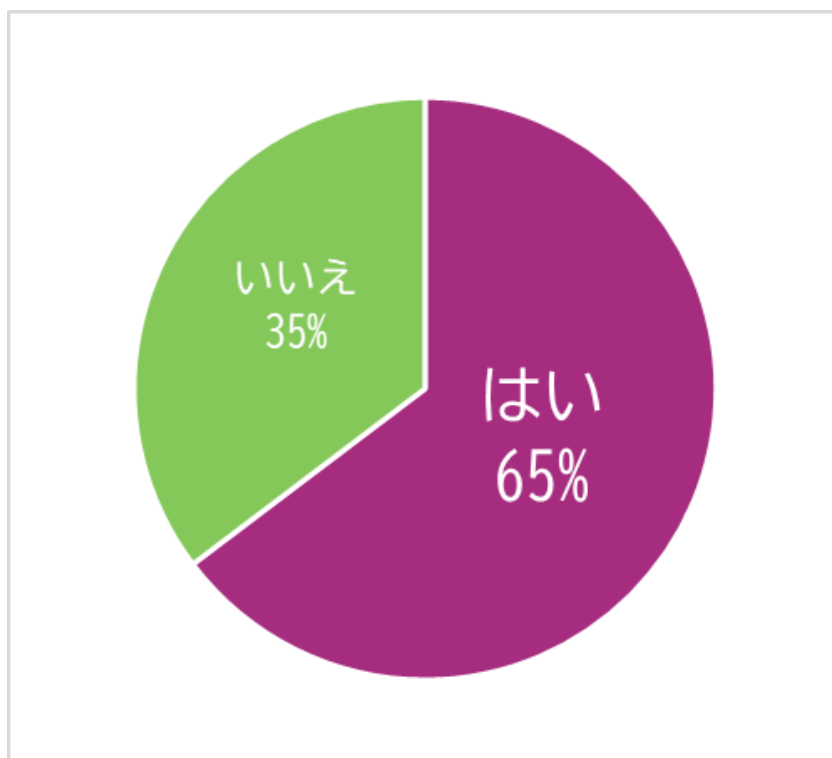
回答率 79.06%

(2) 集計結果

ア 広報紙等の配布に係る自治会の負担について

設問 広報紙等（隣組回覧文書を含む）の配布作業に負担を感じていますか。

回答 以下のとおり



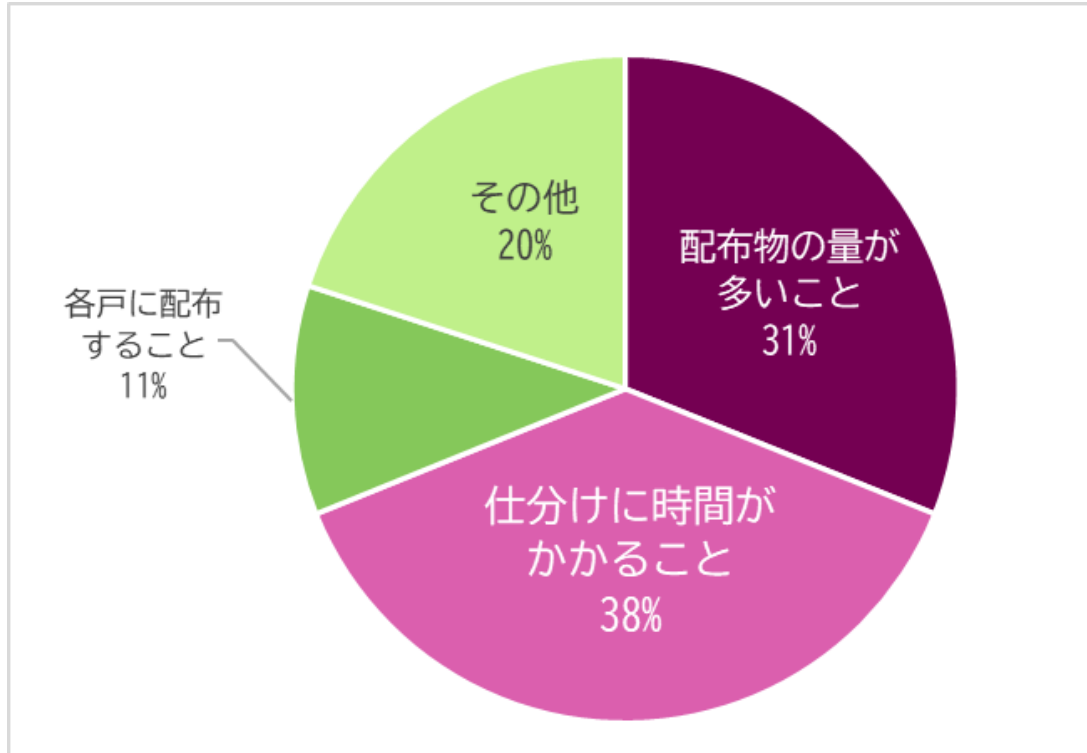
【意見】

- ・ 重いので、運んで来る職員も大変だと思う

イ 自治会の負担となる具体的な作業内容について

設問 (1)で「はい」と回答した場合、具体的にどのような部分を負担に感じていますか。

回答 以下のとおり



【その他の内容】

・月1回のことならあまり負担はないが、不定期に回覧物が届くときがある。月1回にまとめてほしい。

・自治会役員から各組長に配布を依頼しているが、地区の高齢化も進んでおり、負担になっている。自治会未加入者へは、郵送ですか？その費用は、どこから出ますか？

・各組の月例会日が近いため、自宅に届いたその日に配るため
全戸配布広報紙の枚数が多めに配布されていますので、余ったさい各組の枚数を再度確認する作業に時間がかかってしまう。

・組ごとに対応しているので自治会長→組長→各戸となり職員を含めば3段階で対応しておりロスや負担は大きい、広報誌だけなら将来的には紙ベースをやめてもらうと思うが、その他の配布物もあるので、配布作業としてはゼロにならないと思われる、広報誌自体も、もっと簡素なもので良いと思う、カラー項が多く、紙質レベルも高すぎると思っている。

・配布物の量が多くて負担に感じることもありますが、負担に感じる最も大きな原因は、一つでも配布物・回覧物があれば組長を含めた自治会役員が全て負担だと感じることです。これを SNS などを使って、一気に周知できるようになればいいと思います

すが、難しいと思います。(まちの広報紙だけなら、仕分け作業の負担は特に感じません。広報紙「等」が負担かな。

- ・受取方法の検討(担当者が3人いても、連けい不備により、指定日時に配布されず、こちらからのさいそくが苦痛)、いいちゃんポストの逆も必要では(役場内にカギ付きポストをつくる?自治会別に?)専用窓口作る?休日も対応できるように?

- ・役場から配布された後、自治会長が各組の組長さんに配布し、各組の集金会で配布する為、集金会(25日・26日)までの間に土日が無い時は少し忙しい。

- ・配布物が週の前半になった時(月~水曜日)仕分けして各組に配布するのが週末になってしまう

ウ 広報紙の配布方法について

設問 広報紙の配布方法を教えてください。

回答 全ての自治会で、自治会長もしくは自治会役員が仕分け作業を行い、各戸へは組長を通じて配布していました。

【回答の詳細】

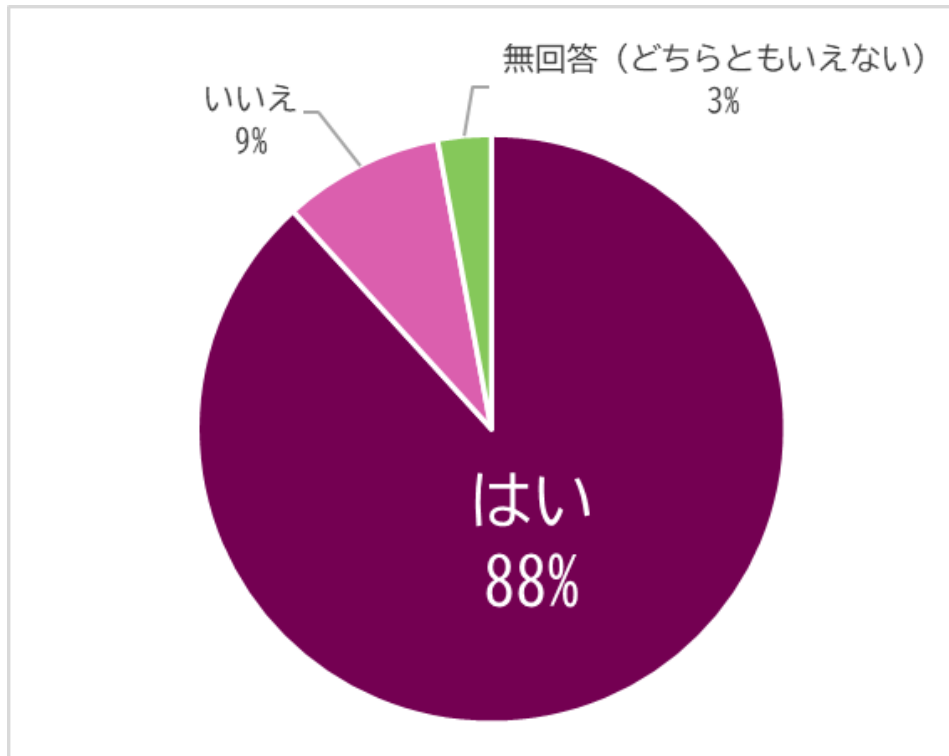
- ・自治会長が仕分け、例会時に組長へ渡してから各戸へ配布。
- ・月例会にて、自治会長が仕分けして組長に渡し、組長が各戸に配布している。
- ・自治会長が仕分けて隣組長に渡し、隣組長が各戸に仕分けて配布する。
- ・自治会長が隣組ごとに仕分けし、月例会で隣組長に渡し、隣組長が他の配布物と合わせて各戸へ配布している。
- ・最終的にお願いには各組長さんをお願いし配ってもらってますがそれまでの仕分けに時間がかかる
- ・自治会長が仕分けて組長に渡し、組長が各戸に配付する
- ・自治会長が隣組仕分け→組長が各戸へ仕分け→月例会で持ち帰ってもらう。
- ・月例会にて仕分け、持って帰ってもらう
- ・自治会長が仕分けて組長に渡し、組長が各戸に配布しています。
- ・自治会長が仕分けて組長に渡し、組長がさらに仕分けし各戸に配布する
- ・毎月 19 日 14 時に役場担当者が集会所に配送、自治会長が受け取り、仕分ける。配布一覧表と自治会便りを添えて 20 日夜の役員会で組長に渡す。組長が持ち帰り、隣組ごとの回覧板に分けて各戸に配布する。
- ・広報誌等配布日に自治会三役で各組宛に仕分けし、三役で分担して隣組長宅へ配布している。
- ・自治会長が仕分けし、組長に配布 組長が各戸へ配布
- ・自治会長が全て仕分けをして、組長が各戸に配布している。(区、公民館資料含む)
- ・自治会長が月例会にて仕分けして持って帰ってもらう
- ・(例)の通りです。⇒自治会長が仕分けて組長に渡し、組長が各戸に配布する
- ・飯島町→自治会長仕分→各組長→組内全戸配布(配布方法は組長に一任) (今年度、各組長の配布方法)・月例会での配布と回覧・回覧に載せて全戸配布

- ・自治会長が仕分けして組長会にて配布⇒組長が各戸に配布する
- ・自治会会計が仕分けて組長に渡し、組長が各戸に配布する。
- ・総務会（20日）に仕分け、組長に渡し、組長が各戸に配布する
- ・毎月20日の執行部会で各組長に引き継ぎ、組によって違うが、基本的に25or26日に行う月例会で渡す組と、集金や議題の案内の際に事前に各戸へ配布して、議題についての各自の考えをまとめたり、配布物を目通しして必要な確認事項を整理してもらう組とがある。
- ・毎月19日夕方に、自治会長・副自治会長で仕分けて、21日やるの月例会に組長が持ちかえり、組長は集金袋とともに配布物・回覧を仕分けて、翌朝以降に各戸へ配布する。
- ・毎月20日の組長会（PM7）に間に合うように、自治会長が仕分けし、組別のテーブルに全戸用と回覧用に仕分け（数量チェックしながら）。組長用の資料に、仕分け内容を記入。回収日等を記入。組長会の席で発表し、広報紙を持ち帰ってもらう。
- ・自治会正・副会長が2日前に仕分けて組長会の時に渡し組長が各戸に配布する（集金袋も合わせて配布する）
- ・自治会長が個別に分けて、一家ずつ、配る
- ・自治会長が仕分けて組長に渡し、組長が各戸に配布する。月例会にて仕分け、持って帰ってもらう。上記のと通りの配布です。
- ・自治会長が仕分けて、定例会で組長に渡し、組長が各戸に配布する。
- ・集金会にて配布が楽かと思ったが、欠席者への再配布、拘束時間考えたら各戸配布が確実だが路駐の際問題あり
- ・自治会長が仕分けて組長に渡し、組長が各戸に配布し、集金会で、各戸持って帰ってもらう。
- ・例の通りです。⇒自治会長が仕分けて組長に渡し、組長が各戸に配布する
- ・自治会長が仕分けて月例会にて各組長に配布、組長が各戸に配布
- ・自治会長が仕分けて月例会時に組長が各戸に配布するか、月例会開催時には各自に持って帰ってもらう
- ・自治会長が仕分けて組長に渡し、組長が各戸に配布する
- ・自治会長が仕分けて組長に渡し、組長が各戸に配布。組外の人へは自治会長が配布

エ 広報紙等の媒体について

設問 紙媒体での広報紙等の配布を必要だと思いませんか。

回答 以下のとおり



【「はい」と回答した人の意見】

- ・ ゆくゆくは電子媒体と思うが、しばらくは紙媒体が必要。
 - ・ 年齢層が広いので、デジタルも併用することも良いと思います
 - ・ 紙ベースでないと手元に置ける。又、紙ベースでないと行政情報を入手できない方も多い。
 - ・ 全員が端末を持っているわけではない
 - ・ 配布されるので一応目を通す。広報印刷費用がどのくらいかよくわからない。電子化され、スマホやPCでホームページ上で見られるようになれば大幅に予算削減できるならひとつの方法ではある。4月号は町の人事がわかるので有効活用している。
 - ・ 高齢者には、紙媒体が良いと思われる。紙媒体（プラス）インターネット上のホームページに掲載で、どちらかを選択してもらうのも一つの方法と思います。
- パソコン、スマートフォンが扱えない人でも読めるようにする必要がある
- ・ 紙でないと分からない事がある。口頭での説明では不十分

- ・電子媒体の環境がなかったり、操作難民もあるのかと・・・
- ・ご高齢の方は、紙媒体が良いかと思います。
- ・年配者もいるので、全て電子化ともいえない
- ・紙でないと読めない（読まない）方もいるので、必要事項は紙で示すべきだと思います。自治会未加入者も含めた町民全てに必要な情報が伝えられるよう、ネット・SNS等の充実を図るべきだと思います。
- ・拡大、縮小、コピー等に便利。年よりは、本に慣れている。スマホ等は、目に害を与える。貼りつければ、全員に徹底できる。
- ・デジタルの時代でも紙媒体は必要。
- ・町のホームページを見れば問題ないと思われるが高齢者にはハードルが高い
- ・高齢者だけの家もある
- ・高齢世帯が多い。配布することで安否確認を兼ねている為。

【「いいえ」と回答した人の意見】

- ・毎回見ない
- ・全戸配布ではなく隣組回覧にしてみてもどうかと・・・（ペーパーレス化）町の情報は、いいじま未来飛行（テレビ）やスマホにて閲覧出来ます
- ・ネット配信にて60代以下は十分だと思う

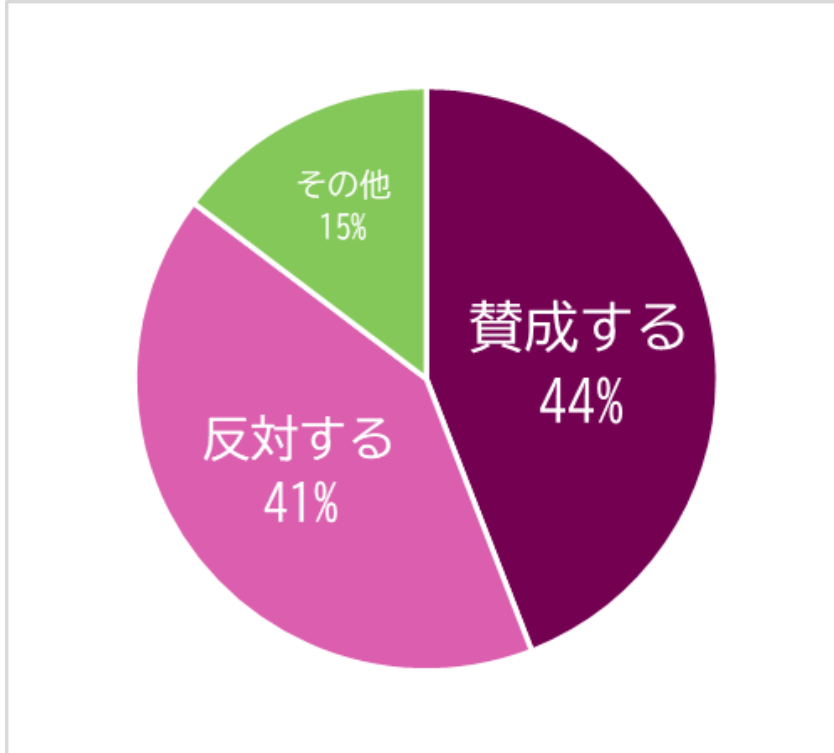
【無回答の人の意見】

- ・どちらとも言い切れないが、紙ベースは基本廃止にしてコストを抑えるべきと思う。年令の高い人のみの家庭では紙ベースの方が好まれると思うし、加増区で回覧もしやすいと考えるのではないか？しかし、紙媒体を作り、配布するコストや手間も今後は極力縮減すべきものとする 近いうちに配布も担えない時代が来るように思う。

オ 広報紙等のポスティングについて

設問 民間事業者に委託し、広報紙等を全戸配布することに対する意見をお聞かせください。

回答 以下のとおり



【「賛成する」と回答した人の意見】

- ・全戸配布物は予算が合えばそれも良いかもしれません

自治会に入っていない人に役場から配布していると思われるので、定例的な配布物は業者に一括して依頼する方が費用がかからないのではないかと思料される。

- ・自治会長年間対応件数をまとめた資料を添付します。広報のみではなく他の事も検討していただければと思います。

- ・アウトソーシングはいいと思いますが、広報紙の必要性も含めて、検討していくべきだと思います。

- ・ボランティアとしての自治会活動の低減になればよい。(費用対効果) 注) 人手不足が心配。JPのような対応できれば。業者なら、郵便物+αとなり、コストは下げられる?

- ・予算に負担なければ

【「反対する」と回答した人の意見】

- ・民間委託すらとすれば、駒ヶ根方式が良いと思います。経費はかかるが、自治会長

の負担は軽くなると思います。出来るだけ、町内で賄うことを第一に考えると、現在の方法も同じだと思います

- ・配布物が無くても組長会は無くならないのであまり意味がない。全戸ポスティングの高額な費用は町道補修や森林伐採、河川床底整備など現在困っている生活環境の整備に使って欲しい。

- ・民間に委託すれば配布の手間はなくなるが、費用が発生する。

- ・隣組回覧などには説明が必要な物も含まれるため

- ・組長宅へ仕分・配布は負担ですが、組長宅への訪問は大切な自治会長の役目です。（組長さんの家族との会話も重要な仕事の一環です）当自治会の場合、自治会からの全戸配布の通知が毎月ありますので、苦痛ではありません。

- ・何かしらの配布はあるので、全て民間委託出来れば良いが、一部でも残れば手間は同じ

- ・紙媒体ではないものに馴れてもらうことで、電子化物を閲覧する方法に切り替えたい⇒CEKのチャンネルでも用は足りると思う、CEK未加入者へのアプローチを考えることにコストをかけて、どうしてもNoならスマホやPC利用を選択させれば良いと思う

- ・経費がかかると思います。

- ・町関係の方法が委託してもその他紙媒体がたくさんある。手間に変らない。それも自治会長の役目と思う。

【「その他」と回答した人の意見】

- ・委託する程の予算に余裕があるのか疑問。通行止めなどの不定期な回覧物も委託できるのかも疑問。

- ・広報誌だけだったらポスティングも可能と考えるが、全戸配布物（町、区、公民館）、隣組回覧は従来どおりで残るのではないかと。又、自治会未加入者への対応を考えているのであれば希望者への郵送等の対応で良いのでは。

- ・費用対効果でどちらとも言えない。広報紙そのものは、良くできているし、情報も盛りたくさんで、素晴らしいと思います。

- ・個人的には“賛成”ですが、費用のことを考えた時に“自治会長の職務”とも思います

- ・どちらとも言えません